

Features and Benefits

Dominion® KX III



特長	利点
ハードウェアの特長	
第三世代ハードウェアアーキテクチャ	業界最高峰の KVM-over-IP パフォーマンスを持つ Dominion KX III は、高性能のリモートアクセスと制御で IT やラボの管理はもちろん、もっとも厳しいビデオパフォーマンスを求める放送業界での導入にも適しています。KX III の第三世代のアーキテクチャは優れた性能、信頼性、セキュリティ、快適な使用感と互換性の新基準を築きます。
「プラグアンドプレイ」のアプライアンスで、素早く簡単にセットアップ	Dominion KX III は、セキュアな Linux®ベースのハードウェアアプライアンスです。全ての KX III の機能は認証やブラウザ経由のアクセスを含めて、このアプライアンスに内蔵されているため、追加のサーバーを必要としません。
ストリーミング HD ビデオとオーディオ転送を可能にする第三世代のビデオ処理能力	KX III の第三世代のビデオ処理エンジンは、従来の IT 管理はもちろん、もっともダイナミックな放送業界での一秒 30 フレームでの 1920 x 1080 のリモートビデオ解像度、24 ビットカラー、デジタルオーディオ、DVI、HDMI、DisplayPort と VGA ビデオの使用にも適しています。
フェイルオーバー機能付きの二重化電源	信頼性と冗長性を向上させるために、Dominion KX III の全てのモデルは二重化 AC 入力、二重化電源、自動フェイルオーバー機能を持ち、電源供給の冗長構成をサポートします。電源の障害は、正面パネルの LED、SNMP トラップ、ログメッセージ、管理マネージャを通じて通知されます。
キーボード、マウス、USB メディア用の 4 つの USB ポート	Dominion KX III には 4 つの USB 2.0 ポートが搭載されています。3 つは背面パネルに、1 つは正面パネルにローカルキーボード、マウス、USB メディア用に用意されています。
フェイルオーバー機能付きの二重化ギガビット Ethernet ポート	冗長性を確保するために、Dominion KX III は二重化ギガビット Ethernet ポートによる高可用性を提供します。一方の Ethernet スイッチまたはインタフェースカードで障害が発生しても、自動的にもう一方のポートにフェイルオーバーし、動作を継続します。
複数のハードウェアモデル	複数のハードウェアモデルにより、1、2、4、8 人のリモートユーザーが 8、16、32、64 台のサーバーに同時にアクセスできます。ラリタンは、64 ポートのデジタル KVM スイッチを提供する業界屈指のベンダーです。
デジタルローカルポート	Dominion KX III のデジタルローカルポートは、DVI および USB インターフェースで迅速なローカルアクセス管理を提供します。
1U または 2U に収納できるフォームファクタ	Dominion KX III-464、Dominion KX III-864 は 2U サイズ、それ以外のモデルは 1U サイズです。Dominion KX III は効率よくラックに収めることが可能です。
Cat5 ケーブリング	Dominion KX III と各サーバーとの接続には標準規格の Cat5 (UTP) ケーブルが使用できます。サーバーは、Dominion KX III ユニットから最大で 45 メートル離れた場所に設置できます。

特長	利点
マルチプラットフォーム CIM (コンピュータインタフェースモジュール)	<p>Dominion KX III は、PS/2、USB、Sun®、およびシリアルサーバに接続するマルチプラットフォーム CIM をサポートしています。アナログの VGA ビデオと、DVI、HDMI、DisplayPort といったデジタルビデオ標準をサポートしています。</p> <p>Dominion CIM は Dominion KX III 本体から、解像度によっては 45 メートル離して使うことができます。</p>
ティアリングポート	<p>複数の Dominion KX III をティアリング (カスケード) できるように、ティアリングポートを用意しました。</p>
緊急アクセス用モデムポート	<p>Dominion KX III の全てのモデルには、ネットワークを利用できなくなった場合に外部モデムを利用してリモートアクセスするためのモデムポートが内蔵されています。</p>
KVM-over-IP 接続性の特長	
1、2、4、8 人の同時リモート IP ユーザ	<p>Dominion KX III は、購入モデルに応じて 1、2、4、8 人のリモートユーザーへの同時 KVM over IP アクセスを提供します。ラリタンは、ほとんどのお客様のニーズと予算にお応えできるように、豊富なモデルを取り揃えています。ノンブロックのローカルポートアクセスは、全てのモデルで提供されます。</p>
8、16、32、または 64 のサーバポート	<p>Dominion KX III には、Cat5 ケーブルを使用して最大で 8、16、32、64 台のサーバを接続できます。ラリタンは、1、2、4 チャンネルの 32 ポートモデルを開発した最初の KVM over IP ベンダーであり、64 ポートデジタル KVM スイッチを世界に先駆けて発売しました。</p>
リモートネットワークアクセス / KVM-over-IP	<p>Dominion KX III は、業界屈指の性能と柔軟性を誇り、受賞歴もある KVM-over-IP テクノロジーで設計されています。ネットワーク (LAN、WAN、インターネット)、モバイル端末 (iPhone/iPad)、ダイヤルアップのどこからでもアクセスでき、管理者は、トラブルシューティング、再設定、レポート、そしてサーバ電源のオン/オフまでリモートで実行できます。</p>
Apple® iPhone®や iPad®によるモバイルアクセス	<p>PC 端末からのアクセスと同様の高いセキュリティで iPhone や iPad 経由でサーバにリモートからアクセスと制御が可能です。(CommandCenter® Secure Gateway が必要になります)</p>
柔軟性に富んだカスケードにより 1024 台までのサーバにアクセス	<p>複数の Dominion KX III をカスケード接続することで、それぞれに接続されたサーバへデータセンター内またはリモートからのアクセスが可能です。統合ポートリストまたはワイルドカード検索により 1024 台までのサーバにアクセスできます。</p>
業界初の DVI ベースのデジタルローカルポート	<p>Dominion KX III は、業界初のブラウザベースのローカルアクセスの新基準を築きました。リモート/ローカルとも同じ GUI を使用することにより、操作性と管理性が大幅に向上します。Dominion KX III は、新たに DVI ベースのローカルポートによりハイレベルの生産性とパフォーマンスを実現しています。</p>
日本語、中国語といった多言語に対応	<p>Dominion KX III のリモート HTML ユーザインターフェースと KVM クライアントは日本語、簡体字中国語、繁体字中国語をサポートするようになりました。KVM スイッチ単体でも、CC-SG 経由でもこれらの言語をサポートします</p>

特長	利点
ブレードサーバーのアクセス制御	<p>Dominion KX III は、HP®、IBM®、Dell®、Cisco®などの主要なブレードサーバーに対応しています。そのアクセスは、（1）ラック前（ローカル）（2）IP ネットワーク（3）CommandCenter Secure Gateway 経由（4）モデム、のいずれの方法においても、シンプルかつ自動化されたセキュアな KVM over IP アクセスです。</p> <p>ブレードサーバーはシャード別に画面表示され、ワンクリックでアクセス可能です。ブレード毎のアクセス許可を経由した先進的なセキュリティとホットキーブロッキングにより認証していないアクセスを排除します。他のベンダーと異なり、DKX3 のこの機能は、管理ツールを入れることなく利用できるため、中小規模システムのお客様に最適です。エンタープライズのお客様には、多種多様なデータセンター環境に必要な集中認証やセキュリティ管理を提供する CommandCenter Secure Gateway との併用により、シームレスなブレードサーバー統合を実現します。</p>
統合型リモート電源制御 - KX III が1台あたり最大で8つの電源ストリップに対応	<p>ユーザーは、オプションのラリタンリモート電源制御ユニットに接続されているサーバーの電源オン/オフ切り替えを実行できます。システム管理者はサーバーをリモート環境からトラブルシューティングできるだけでなく、マウスのクリック操作のみでサーバーの電源オン/オフを切り替えることもできます。1つの KX III ユニットで最大で8つの電源ストリップに対応し、ユーザーフレンドリなリモート電源制御を利用できます。またサーバー以外の機器のアウトレットのオン/オフも可能です。</p>
二重化スタック IP ネットワーキング - IPv4 と IPv6 対応	<p>Dominion KX II は二重化スタック IP ネットワーキングを提供し、IPv4 と IPv6 を同時にサポートします。</p>
仮想メディア	
KX III の全てのモデルで利用できる仮想メディア	<p>Dominion KX III の仮想メディア機能により、ターゲットサーバーへのリモートドライブ/メディアのマウント、リモート環境からの起動と診断を実行できます。</p>
幅広くサポートされる仮想メディアドライブおよびデバイス	<p>内蔵・USB の CD/DVD/ドライブ、USB メモリスティック、PC にマウントされた HD やリモートドライブ、ISO イメージなど、様々なメディアを使ってリモート操作が可能（OS により異なる）です。Dominion KX III は、PC のハードドライブやリモートでマウントされたディスクのアクセスもサポートし、より柔軟性と生産性を高めます。</p>
仮想メディアでデジタル音声転送	<p>デジタル USB オーディオに IP 経由で仮想メディア接続中にサーバーにある音声アプリケーションにリモートアクセスできます。再生、録音いずれも対応。IT 管理者、ソフトウェア開発者、放送業界やエンタテインメント業界のユーザー、音声コンテンツ制作やリモート監視に最適です。USB デジタルオーディオ、CD 品質のオーディオ、再生・録音のバッファ設定、アナログ・USB スピーカーやマイクにも対応します。</p>
128/256 ビット暗号化による安全な仮想メディア	<p>仮想メディアセッションは、128、256 ビット AES または 128 ビット RC4 暗号化を使用してセキュリティ保護されます。</p>
新しいデュアル USB 仮想メディア CIM と USB プロファイル	<p>新しい仮想メディア用デュアル CIM（D2CIM-DVUSB-xxx）と USB プロファイル機能により、仮想メディアドライブの BIOS レベルからの利用を拡張し、様々なサーバーと BIOS のバージョンをサポートできます。</p> <p>デュアル USB 仮想メディア用 CIM は、DVI、HDMI、DisplayPort、VGA ビデオをサポートし、デジタル音声、スマートカード、ティアリングも同時に利用できます。</p>

特長	利点
仮想メディア、「ずれないマウス」機能、ファームウェアの更新に対応した新しい USB CIM	D2CIM-VUSB は、USB 2.0 インターフェース対応のターゲットサーバとの仮想メディアセッションをサポート。「ずれないマウス」機能とリモートファームウェアの更新にも対応しています。
KVM クライアントアクセスと制御	
ユニバーサルな KVM クライアントアクセス - いつ、どこから、どのような環境にも対応	Dominion KX III は、業界標準の OS、プラットフォーム、および Web ブラウザに柔軟に対応します。
次世代の共通ユーザインタフェース	ブラウザベースのインターフェースにより、ユーザビリティと生産性を強化しました。リモート/ローカル、管理ソフトウェア、他の Dominion 製品と共通のインターフェースでトレーニングに時間を割くことなく、生産性が向上します
Web アクセス対応 KVM クライアント	ユーザーは、いつでもどこからでも Web ブラウザ経由で Dominion KX III にアクセスできます。ラリタンの KVM クライアントソフトウェアは自動的にダウンロードされるため、各ユーザーのデスクトップに「クライアント」ソフトウェアをインストールする必要はありません。
iPhone や iPad からのモバイル KVM アクセス	Dominion KX III に接続されたサーバのアクセス制御が、Apple の iPhone や iPad から可能に。24 時間 365 日の緊急アクセスがより便利になりました。 (CC-SG が必要になります)
Windows®, Linux, Sun/Solaris, Macintosh のための Windows と Java™ KVM クライアント	ラリタンの Windows および Java™ ベースのクライアントは、Windows、Linux、Sun/Solaris、Macintosh デスクトップのマルチプラットフォームアクセスおよび制御を提供します。
PC シェアモード*	PC シェアモードを使用することにより、同じサーバに対して最大 8 人のユーザー同時にアクセス可能。この機能は管理者が共同でサーバのトラブルシューティングを行う場合に便利です。
リモートビデオ機能	
高画質 (HD) リモートビデオ解像度 1920 x 1080	Dominion KX III は、KVM-over-IP で初の高画質 (HD) リモートビデオ解像度サポート製品です。さらに 1680x1050、1440x900 といった一般的なワイドスクリーンフォーマットや 1600x1200 スクリーンに対応するため、リモートユーザーも最新の高解像度モニターを利用できます。
全画面ビデオ表示	Dominion KX III の全画面ビデオ表示ならではの、対象サーバに直接接続しているかのような操作性。ウィンドウ枠やツールバーのない対象サーバの全画面表示が可能です。新しいポップアップメニューバーで、KVM クライアント機能をフルスクリーンモードでも KVM クライアントを使えます。
ポートスキャンニングとサムネイル表示	選択したサーバをスライドショーやリアルタイムのサムネイル表示ができます。サーバのリストを選択して、スキャンのインターバルを設定すれば、サーバにすばやくアクセスできます。リモートでもローカルでも可能。
デュアルモニタ KVM クライアントサポート	生産性を高めるために複数の LCD モニターを利用するユーザーのために、Dominion KX III は KVM セッションを複数のモニターで開始できます。フルスクリーン、スタンダードモードともに対応。 サーバのリストが片方のスクリーンに表示され、もう片方でフルスクリーン KVM セッションを開始できます。またはセカンダリとしてデスクトップモニターを KVM 専用にもできます。
デュアルビデオカード	デュアルビデオカードのあるサーバには、リモートユーザーの拡張デスクトップ構成によりリモートからアクセスが可能です。

特長	利点
柔軟に行える画面の拡大/縮小	対象サーバーの画面表示をクライアントのディスプレイウィンドウに合わせた拡大/縮小が可能。Dominion KX III の柔軟な拡大/縮小機能により、ユーザーは固定サイズのウィンドウに制限されず、ウィンドウ枠を必要なサイズに広げたり、サムネイル表示にしたりすることができます。
自動カラー補正機能	Dominion KX III は自動および手動の色補正機能を提供。画面表示を最適化して、ほぼ実物通りの色を実現します。
24 ビットカラーのサポート	Dominion KX III の 24 ビットカラーサポートにより、ネットワーク経由でも優れたビデオ品質が提供されます。モデムや、低帯域幅リンクによる接続にも対応できるように、複数のカラーモードとグレースケールが用意されています。
帯域幅とパフォーマンスの柔軟な設定により様々な環境に対応	使用可能な帯域幅と使用用途に合わせてビデオを帯域幅とビデオパフォーマンスを設定可能。高速 LAN アクセスの場合、1920x1080 ストリーミングビデオを一秒 30 フレームでサポートします。使用可能な帯域が少ない環境の場合、利用帯域を最低限に設定できます。
高速なビデオ切替	Dominion KX II の高度なビデオ解像度検出機能により、ビデオ切替がスムーズに行われ、ターゲットサーバに迅速にアクセスできます。
マウス・キーボード機能	
「ずれないマウス」機能(Absolute Mouse Synchronization™)	究極のマウス同期機能により、リモートおよび対象となる Windows や MAC® サーバーのマウスポインタの同期が外れることはありません。また、互換 USB マウスポートを持つサーバーの場合、ターゲットサーバ上でマウス設定を調整する必要がありません。これにより、インストール時間が短縮し、Dominion KX III のプラグアンドプレイ性能を拡張します。この機能は D2CIM-VUSB および D2CIM-DVUSB の仮想メディア CIM で有効になります。*対応 OS が必要
インテリジェントマウス同期機能(Intelligent Mouse Synchronization™)	ほとんどの KVM スイッチでは、ターゲットサーバのマウスの動きと加速度を KVM ユーザーごとに手動で設定する必要がありますが、Dominion KX III のインテリジェントマウスオプションを使用することにより、マウス設定は自動的に調整され、このような手間が省けます。この機能がプラグアンドプレイ操作をより確かなものにします。
スピーディなシングルマウスモード	多くの Dominion KX III ユーザーは、マウスを 2 つ使用する構成を好みますが、DKX3 のシングルマウスモード機能はスピーディなパフォーマンスを提供し、サーバーや OS に何かの変更をする必要もありません。
透過的なキーボード処理	透過的なキーボード処理とは、ユーザーのキー操作が全て仮想的にターゲットサーバに送信され、デスクトップクライアント側では処理されないことです。ラリタンの Virtual KVM Desktop の重要機能である本機能を使うことにより、キーボードマクロ作成の必要性はほとんどなく、ユーザーはよりスムーズにターゲットサーバを操作できます。
強固なセキュリティ	
FIP140-2 暗号モジュール	政府、軍隊といった高度のセキュリティが要求されるアプリケーションに対応して、Dominion KX III は暗号強化のために米国政府機関の FIPS140-2 暗号モジュールを採用しています。FIPS140-2 対応としてテスト・確認されたモジュールは米国、カナダの連邦政府で機密情報の保護に利用できます。
AES 暗号化	次世代標準暗号化方式 Advanced Encryption Standard (AES)暗号化を採用。AES は米国政府が承認した暗号化アルゴリズムで、米国標準技術局(NIST)の FIPS 標準 197 で推奨しています。128 ビット、256 ビットが利用できます。

特長	利点
スマートカード/CAC 認証対応	ローカルでも、IP 経由のスタンドアロンでも、CC-SG 経由でもスマートカード認証 (CAC を含む) に対応しています。米国政府の HSPD-12、PIV、CAC 指令、ISO7816、PC/SC および CCID 標準に対応しています。ご使用に際しては D2CIM-DVUSB が必要です。
ビデオと仮想メディア、スマートカードの暗号化	Dominion KX III では、キーボードおよびマウスのデータに加えビデオ信号も安全に暗号化します。仮想メディアとスマートカードのデータ転送も安全です。
RADIUS、LDAP、および Active Directory® 認証	LDAP または RADIUS のどちらかのプロトコルを使用して、Microsoft® の Active Directory などの業界標準ディレクトリサーバーと統合。これにより既存のユーザー名/パスワードを使用したセキュリティを実装できます。
「強力なパスワード」機能	管理者が設定できる「強力なパスワード」機能を装備しています。
設定可能なセキュリティバナー	政府や軍隊のようなセキュリティが厳しく、ユーザーログイン前にセキュリティメッセージを必要とするユーザーのために、KX III はユーザーが設定できるバナーメッセージを表示し、ログイン前に確認を求めることができます。
SSL 認証のアップロード	電子証明書にアップロードして認証や安全性を強化できます。
ユーザ、グループ、権限によるローカル認証	外部認証のほかローカル認証にも対応。管理者は、管理権限およびポートアクセス権限を持つユーザーやグループをカスタマイズし、定義できます。
管理機能	
リモートとローカルでの運用と管理	管理者は、自身のデスクトップや、データセンター、ラボからシンプルな GUI を使って、運用、管理、設定操作を全て実行できます。
ラリタンの CommandCenter® Secure Gateway との統合	Dominion シリーズのその他の製品同様、CommandCenter Secure Gateway と統合可能です。CC-SG は全ての Dominion デバイスを単一の論理システムに集約し、シングルサインオンでのリモートアクセス制御を提供します。 CC-SG を経由すれば、Dominion KX III に接続されたサーバーに iPhone や iPad からアクセスできます。
SNMP 管理と Syslog によるイベントログ	システムとユーザーのイベントをログ化し、各デバイスにログファイルとして残せます。永久ロギングには、Dominion KX III SNMP エージェントが、SNMP トラップを配布し、重要なシステムイベントを把握。SNMP トラップは管理者が設定できます。SNMP v2 と v3 をサポートします。Syslog ロギングも利用可能です。
Dominion KX II との互換性	既存の Dominion KX II スイッチは、Dominion KX III と併用して引き続き使用可能です。CC-SG およびラリタンのバーチャル KVM クライアント (VKC)、アクティブ KVM クライアント (AKC) は、KX II および KX III に接続されたターゲットサーバーとシリアルデバイスへのシームレスなアクセス制御をサポートします。
Paragon® と Dominion® CIM との互換性	Paragon II CIM の一部モデル、および DCIM や D2CIM を使うことができます。Paragon と Dominion のユーザーで、DKX3 へのアップグレードをお考えの方は、CIM の多くを引続き利用できるので移行コストを抑えることができます。